

貴社の売りは何ですか

この問いに即答できますか？

牧江行政書士・社会保険労務士事務所30周年企画

公共工事に対する環境の悪化と工事量の激減、入札制度の改正などで、これまでの建設業の常識が通用しなくなりつつある。各企業とも生き残りを懸けその取り組みに懸命だ。今後の建設業の在り方について、建設業専門の行政書士・社会保険労務士事務所として今年8月で創立30周年を迎えた牧江行政書士事務所の牧江重徳所長にアドバイスなどを聞いた。

不況にあえぐ建設業者へ 牧江所長からアドバイス

■建設業専門の行政書士として、30年間建設業界を見てきて、業界はどう変わりましたか。

近年建設業界は、公共工事激減の影響を受け、厳しい環境にあります。ピーク時は84兆円もの建設投資がありましたが、今年度は約52兆円まで下がっています。しかし、公共工事の激減をそのまま厳しい環境ととらえるのではなく、新しい環境へのステップUPだと考えるべきです。

また、発注者のニーズが大きく変化してきていることを痛感します。経済構造が変わりつつある中で、建設会社の選定方法も指名競争から制限付き一般競争、総合評価方式そして入札ボンド導入拡大と変化してきています。その中で、やはり建設業者の淘汰(とうた)再編はますます加速すると思われます。

◆ ◆ ◆
■電子入札や総合評価制度

など、入札制度が変わりつつあります。その中であらためて経審とは？

経審の総合評価値計算は時代の状況に応じて変化してきました。2008年には経審の大改正が行われます。現行制度では、虚偽申請を排除できないとの指摘を受け国交省による虚偽申請を行いにくい制度設計となり、それにより経審の信用力が高まりかつ本来の企業

牧江 重徳 所長



【牧江重徳所長・略歴】

昭和43年3月関西大学法学部卒業、45～52年9月大手空調工事会社勤務、52年8月社会保険労務士開業、同10月行政書士開業、平成19年4月1日特定社会保険労務士取得。兵庫県社会保険労務士会理事と同会西宮支部副支部長、兵庫県行政書士会阪神支部幹事など歴任

逆風の中にこそ 勝ち残るヒント

に反映した適正な点数付けになるのではないのでしょうか。

◆ ◆ ◆
■不況からなかなか立ち直れない地元建設会社に経営のアドバイスを。

公共工事の激減、市場が縮小していく状況においては、いかに競合他社と差別化を図り、自社ブランドの特徴を出して特化していくかが重要になるでしょう。古き良き時代の右肩上がり時代は他社と同じことをしていても成長できたのかもしれませんが、昔の成功体験だけでは競争に勝てなくなり、同業他社と同じ土俵にすたがれなくなる危機感を認識しなくてはなりません。

「貴社の売りは何ですか」この問いに即答できますか？

自社の方向性や建設業の在り方に対する自社の位置づけや営業戦略を知ることが大事です。

◆ ◆ ◆
■これから行政書士として、どのように建設会社とかがかわっていきますか。

当事務所は30年間に渡り建設業専門行政書士として建設会社とかがかわってきましました。逆転満塁ホームランの特効薬はありません。

優秀な人材とコスト削減、利益率の高い受注を目指し時代の変化に対応しながら、クオリティの維持・向上を両立させないといけない難しい時代です。しかし、環境が良くない状況にこそ、勝ち残っていくためのヒントも多い。

牧江事務所には実践で培ったノウハウがあります。それをコンサルティングしてクライアントとWIN-WINの関係を構築していきたい。



従業員38人、顧客約1000社、2005年8月ISO27001認証済み



日夜、経営コンサルティングに従事している
牧江 孝徳 副所長

当社は、経審コンサルタントとして30年に渡る豊富なノウハウと毎年200社以上の経審業務の中で培われた確かな実績で社長の希望に的確にアドバイス致します。

今すぐお電話ください!!
10社限定
無料経審コンサル受付中!

情報セキュリティISO27001 認証済

経審(評点戦略UP)コンサルティング
経営事項審査申請
入札指名願(全国の官公庁に対応)



社長さん! 経審は「建設専門行政書士」の牧江事務所

牧江行政書士事務所 建設業専門行政書士 経審コンサルタント 牧江 重徳
〒662-0971 兵庫県西宮市和上町5-9(西宮ビル) TEL(0798)36-5125

お問い合わせフリーダイヤル
0120-15-5125

http://www.makie-office.com